

木材倉庫の外観



プレカット材で建てた木材倉庫

た」と話す。ホテル2階からは、室内の梁とエントランスの天井の梁がつながるようなデザインを施している。

オブジェに使った柱は一80mm角、梁は150mm幅など。柱間に車が入れるように3845×3200mmのグリッドで柱を本設置。柱は梁上で追っ掛け継ぎをした。ボラテックプレカット営業本部長の園部雅子氏は「2年前に話をもらつたが、その際は正直なところプレカットで果たしていけるのか不安だった」と明かす。無垢材を使つたが、長尺だと節が出ることも想定されたが、「ほぼ無節のものをボラテックの仕入先である上大木材から納品してもらい、工場でフォークリフトを扱う際に手が震えたと

材木倉庫にもプレカット材提供
新たな非住宅分野として期待

話す担当者もいた」（園部氏）と振り返る。
柱については、プレカット加工機に入ら
ないため、全て手加工で対応したという。
「元々、軸組は隠れてしまうものだが、今回
のオブジェでは、いつでも見ることができ
る。20年ぐらい営業に携わっているが、非
常に勉強になつた」と園部氏は話す。

A black and white photograph of a man with short hair, wearing a dark polo shirt with a small logo on the chest, standing with his arms crossed. He is positioned in front of a large, rustic wooden structure that appears to be a wine cellar or storage room. The background is filled with rows of wooden barrels stacked high. A metal cart with some items on it is visible to the right. The lighting is dramatic, with strong shadows.



ムズの西田代表は「材木屋は木材を
つと積極的に使うべき」と話す

うわけだ。分離発注のため、施工は他の業者となつたが、「その分現場での修正がきかないため、工場でのプレカット加工の正確性が求められる」と西田氏。ポラテックの

ポラスグループ・ポラテック

木造非住宅分野で プレカットが注目

ポラスグループ・ポラテックで加工するプレカット材が木造非住宅分野で注目されている。

国内外からの観光客が多い東京・淺草のホテルでは

新たな多所にプレカット材が一役買っている。

という地で、「歌舞伎の小屋をどこかに意識させるような感じのものをしつらえ、芝居を見せるような形をホテルのアイデンティティとして考えた」（佐藤氏）。

新設されたホテルの向かいには本館がある。その一階の部分の天井は、見る角度によって縦格子にもアーチにも見える「浅草変わり格子」という木造建築に見せたものを見つらえた。佐藤氏は、「その流れを踏ま



浅草ビューホテルアネックス六区
のエントランスにお目見えした吉
野桧を使った木組みのオブジェ

え、今回木にこだわった。江戸後期の芝居小屋は必ず木造の梁の空間を作つて、その上にテントをかぶせていた。こうした梁の空間をオブジェで実現した」と話す。



1階レストランには歌舞伎座で使われた舞台がある

信としての役割も見据える。ボラテック非住宅推進部の岩田聰課長は「今後「口ナ禍で倉庫の引き合いが増える」と予想される中、新たな非住宅木造の用途を見つけることができた」と今後を見据え

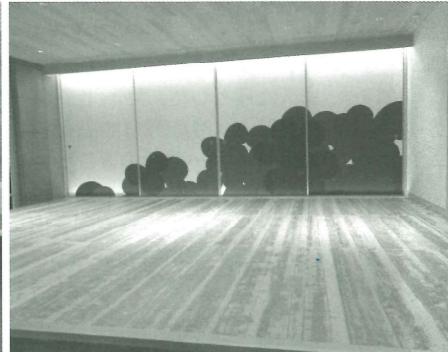
果的に木でやつてよかつた」と振り返る。倉庫は、例年の夏ならば海水浴やサーフィンを楽しむため、渋滞となる国道134号線沿いにあり、人の往来が盛んな場所にある。一見すると、建物は材木倉庫とはわからず、見学に訪れるケースもあるという「SNSで上げてくれれば、それだけ木に対して関心を持つ若い人も増える」と情報発信としての役割も見据える。

正確性が發揮され、延床約340m²の建物が、およそ2カ月で完成した。西田氏は「木は自由度が高く、テント倉庫での計画に比

A black and white photograph of Seita Nishida, the representative of Emzu. He is a middle-aged man with short hair, wearing a dark polo shirt with a small logo on the chest and dark trousers. He is standing with his arms crossed, looking slightly to the right of the camera. The background shows a large wooden structure, possibly a house under construction, with vertical studs and horizontal beams. A table with some papers or tools is visible to the right. The lighting suggests an indoor or shaded outdoor environment.

多くの国内外のお客に見てもらいたかつ

上にテントをかぶせていた。そうした梁の
空間をオブジェで実現した」と話す。



室内からみるとエントランス天井の梁とつながって見える